

## 今後の練習のご案内

|              |                  |
|--------------|------------------|
| 1月22日<br>(日) | 12:00 ~<br>15:00 |
| 2月 日<br>(日)  | 12:00 ~<br>15:00 |
| 2月 日<br>(日)  | 12:00 ~<br>15:00 |
| 3月 日<br>(日)  | 12:00 ~<br>15:00 |
| 3月 日<br>(日)  | 12:00 ~<br>15:00 |

千寿本町小学校 スリッパ持参

参加費:1000円 マスク着用

## 春のふれあいコンサート

来年 2023年4月9日(日)

西新井文化ホールで、春のふれあいコンサートが開催されます。当団も出演します。

演奏曲は、今練習している「さくら」「つぐない」です。4月9日に参加される方は出演料500円を集めます。

## 春のふれあい合唱団

春のふれあい合唱団の練習が1月21日～始まります。1回目の練習は中央本町センタ

ーレクホールです。中央本町センター（足立区中央本町3-15-1。東武スカイツリーライン「五反野駅」より徒歩10分。つくばエクスプレス「青井駅」より徒歩15分。「北千住駅」より東武バス北11系統「四ツ家町」下車5分。足立コミュニティバスはるかぜ1号東綾瀬区民事務所⇨西新井駅東口「青井ふれあい公園」下車3分） 参加費 3000円。

こちらもお友達を誘ってご参加ください。



「春のふれあい合唱」の音取りは、当団のホームページにも載せました。

「あだちフレンズハーモニー」のホームページから「音取りのページ」を選択。各パート毎になっていますので、パートを選択すると、音による音取りと歌唱による音取りがyoutubeで聞くことができます。

## 陶山先生から

皆さん、今年もよろしくお祈りします。

去年の12月で父が90歳になりました。母親も元気です。

ただ、子供が三人こちらにいますので、二年前に関東（埼玉県の飯能市）に引っ越ししてきました。おかげで、子供達三人が頻りに様子を見に行くことができ助かっています。

さて、すぐ下の妹の家ではビションフリーゼという白いムクムクの毛のある犬を飼っています。我が家ではチワワを飼っています。

今回の正月では、両方とも犬連れで里帰りしました。

昔は我が家も犬を飼ったこともありましたが、昔なので外で買っていましたし、今ほど触れ合いは濃くなかった気がします。

ところが今の時代はペットの寿命も伸び、ペットはペットというよりも家族、子供に近くなっています。

その分、それが死んだ時のショックは相当なものです。

ある時、音大の学生が大学のピアノのレッスンを休むというので理由を聞くと、「実家のペットが死にそうだから看病に帰りたいです」と言われました。

昔のチワワを飼ってない時の僕だったら「な

んて身勝手な弱々しい学生なんだろう」と思ったでしょう。が、今はその気持ちが痛いほどわかるのです。「ふうん、そう、何飼ってるの？何歳なの？具合は？」などと話が弾んでしまったくらいです。

と言うわけで、子供が大きくなった我が家と妹家族には、犬は子供同然といえます。（ちなみに妹がペットを飼い始めたのは、末っ子の女の子が一年間の語学留学をする寂しさに耐えられなかったからだそうです。）

いずれにしても、両親の家庭内に二匹の犬が走り回る事態となり、両親も最初こそ戸惑っていましたが、すぐに慣れてとても楽しそうでした。

老人ホームなどでもセラピー犬というのがとても役立っているそうですね。動物には人（特に老人や病人）を癒す力があるようです。

さて、今年は普段のアダフレの練習の中に、「春フレ合唱団」の曲が入ってきてとてもいそがしい年になりそうです。

でも、やる事が多い方が人生張り合いが出るものです。楽しく歌っていきましょう。

## 田辺先生から

皆さま、本年もよろしくお祈りします。

皆さんはどんなお正月でしたか？私は比較的

のんびりとしたお正月だったかなあ。

今年うさぎ年ですね。うさぎは穏やかで温厚な性質なので「家内安全」やその跳躍する姿から「飛躍」、「向上」の象徴と言われますよね。新しいことに挑戦するのに最適な年と言われているようです。

え～？うさぎって温厚？ 私は子どもの頃、うさぎを飼っていましたが、家の中を走り回るし、柱などをかじるし、、、お転婆うさぎでした。

「新しいことに挑戦するのに最適な年」ということですが、私の今年の目標は現状維持と健康。特に新しい事は考えていませんでした。健康と現状維持だけでも大変な目標だと思います。

ところで、私のあだ名はウサギとも言われますが、うさぎ年生まれではありません。

中学3年ぐらいに声楽を最初に教えてくださった先生が名付けた記憶があります。

私の前歯が大きい（「その前歯が少し見えるぐらい笑顔で歌いなさい」と教わりました）、うさぎを飼ったことがある、生野菜サラダならどんぶり山盛り1杯食べられるぐらい野菜好き、日焼けしていてピーターラビットみたい・・・そんな理由だったと思います。それ以来、なにかとウサギグッズが増え、気がつ

けば色んな人から「うさぎ」というあだ名をつけられていたように思います。

うさぎ年だと思っていた方もいますが年女ではありません！

さて、いよいよ春のふれあい合唱の練習も始まります。今年もまだまだマスクをしたままの合唱となりますが、マスクの中では笑顔で歌いましょうね。

そして今年1年も皆様、健康管理には気をつけていただいて、元気に歌いましょうね。

よろしくお願いします。

## 楽譜のお話

タブ譜

今日は、様々な楽譜の話をしてみましょう。

私たちが普通、楽譜と言って思い浮かべるのは「五線譜」でしょう。

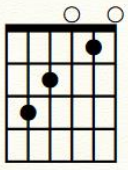
これは、文字通り5本の線からできていて、その線の上は間に音符を書いていきます。もともと線は5本ではなかったのですが、長い歴史を経て、現在の「五線」になりました。

でも、楽譜は五線譜ばかりではありません。

例えばギターの「タブ譜」というのがあります。

これは6本線です。なぜ6本かというと、ギターの弦が6本でできているからで、ギターの複雑な抑え方を実際のポジションで表記したもの

で、特にギター初心者には歓迎されるものです。



縦の線がギターの弦、黒い丸が抑える位置、白い丸はその弦は押さえない(開放弦と言います)、ということを表しています。

これを見れば、仮に五線の楽譜が読めなくても(五線の楽譜は誰でも読めるわけではありません。かなり難易度は高いものです)、ギターが弾けるわけです。

とても便利な「楽譜」です。

## 発声のお話

### 母音の響きをそろえよう

日本語には「あ・い・う・え・お・(ん)」の5つ(6つ)の母音があります。

「ん」のお話はまたの機会にし、この母音が歌の音程・音色を作っています。

この5つの母音の響きが響くか・揃っているかで、声の響き・音色が変わってしまいます。

その母音の響きを作っているのが、口の中の広さ・舌の位置です。

人によってよく響きやすい母音が違うのですが、ご自分の声をよ〜く聞きながら、同じ音の高さで「あ〜え〜い〜お〜う〜」、「い〜え

〜あ〜お〜う〜」と声を出してみましょう。

「あ」が響きやすい人と「い」が響きやすい人・・・いらっしゃると思います。

逆に響きにくいのが「う」や「い」。

口の中が狭くなり響かなくなるからです。

口の中の天井が落ちて狭くなる、口内が開いていない、舌が持ち上がっているという原因があると思います。

ゆっくり、同じ音の高さで「あ〜え〜い〜お〜う」「い〜え〜あ〜お〜う」と声を出しながら、ご自分の口の中の状態を感じてみてください。

そして、曲を歌う時にご自身が響かない母音が出てきたら、少しでも意識してみてください。響きの整った母音を目指しましょう。

## ホームページ

あちフレンズハーモニーのホームページには、過去の「月刊あだフレ」、今後の練習日、音取り音源(youtube)、過去の演奏等が載っています。

また練習日記には、その日に練習した内容が載っています。復習に是非ご活用ください。

<http://adafre.web.fc2.com/index.html>

月刊あだフレ 第163号 2022. 1. 8発

行



AFH